

# cognivision

**今すぐアクセス!** WEB版「季刊cognivision」公開中!

スマートフォン表示対応ははじめました。

**読者  
限定サイト!**

**バックナンバーも  
ここから!**

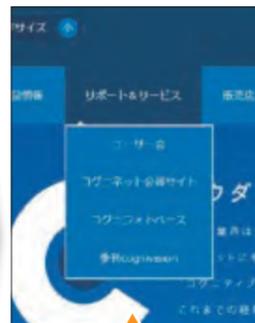
**プレゼントの応募  
解答の確認!**



コグニビジョン 検索

[www.cognivision.jp](http://www.cognivision.jp)

まずコグニビジョンの  
ホームページにアクセス!



サポート&サービスの  
プルダウンメニューから  
季刊cognivisionをクリック!

Web版季刊cognivisionはこちら  
季刊cognivisionページ内の  
WEB版季刊cognivision  
ボタンをクリック!



パスワード入力画面で  
**cogni** と入力!



最新版

バック  
ナンバー

クイズの  
ご解答

様々なコンテンツが  
お楽しみいただけます!

虫食いクイズの解答は**WEB版季刊cognivisionのみ**からのご応募となります。

## 虫食いクイズ

○の中にカタカナを入れて  
文字を完成させてください。

Q.日本アウダテックス株式会社は2017年4月1日から

# コグニビジョン株式会社

虫食いクイズの解答は**WEB版季刊cognivisionのみ**からのご応募となります。

### 応募方法

完成したら、WEB版季刊cognivisionの各種ご応募の「応募フォーム」からご応募ください。正解者の中から抽選で「ワイヤレスボックススピーカー」を50名様にプレゼントいたします。締切は5月31日(水)。虫食いクイズ解答はWEB版季刊cognivisionにて発表いたします。

※季刊アウダ88号クロスワードパズル当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

スマホなどを上に置くだけで  
スピーカーに!

抽選  
50  
名様



ワイヤレスボックススピーカー

※色は選べませんので  
ご了承ください。

季刊 cognivision

No.1 2017年5月1日発行  
NAJ-M31065

編集発行:コグニビジョン株式会社  
〒163-6024 東京都新宿区西新宿六丁目8番1号 新宿オーキータワー24階  
TEL:03-5351-1900(代) FAX:03-5350-6305  
<http://www.cognivision.jp>



知って得するコグニビジョンの情報  
コグニセブンはタブレットでも利用できます!  
カーオーナー様には損傷部位帳票もお勧め!!

インタビュー  
コグニビジョン株式会社 代表取締役 **神内昌宏**  
コグニビジョン・チェックアップレポート  
激しく変化する業界の中で  
できる“次の一手”を考えてみよう  
コグニビジョンからのお知らせ  
「コグニサポート」ご利用に関する  
アンケート集計結果のご報告

2017  
Spring  
Vol.1  
創刊号

季刊アウダは  
季刊コグニビジョン  
として新創刊しました。

# ユーザー様への感謝を忘れずに さらなる“お役立ち”を提供します。

コグニビジョン株式会社  
代表取締役

神内 昌宏

じんない・よしひろ



2017年4月、日本アウダテックス株式会社は「コグニビジョン株式会社」に社名を変更し、時代の潮流を察知し、ユーザーニーズを先取りした製品・サービスを提供する会社生まれ変わります。新社名の由来や、そこに込めた想い、今後の取り組みについて、神内昌宏代表取締役がお伝えします。

## 殻を破り、迎えた「進化」の時

— 1974年の創業以来、日本アウダテックスの社名で歩んできた42年を振り返って、いかがですか？

**神内** 自動車産業が発展し、整備や保険などのアフターマーケットも成長する中、日本アウダテックスはユーザー様の事故車修理費見積り業務が、より効率的かつ正確なることをサポートするため、使いやすいシステムの開発、車種データの充実に努めて参りました。そうした製品やサービスがユーザー様から長年にわたりご理解、ご愛顧いただけたからこそ、弊社は存在し続けることができました。今は社員一同、ユーザー様への感謝の気持ちで一杯です。

— 長年使ってきた社名をなぜ今変更するのですか？

**神内** 自動車業界は、今までも燃費向上やハイブリッド車、電気自動車の導入など、「進歩」を遂げてきました。それに対し、IoTや自動運転車など、新技術を備えた次世代車は、従来とは次元の異なる変化であり、まさに進歩を超えた「進化」が起ころうとしていると言えます。一方で、弊社は同じスタンスで仕事を続けていいのか。激動する時代に対応するためには、弊社のこれまでのあり方から脱皮し、進化していかなければならないのではないかと。そうした変革への強い想いが、今回の社名変更につながりました。「アウダ」や「アウダテックス」はユーザー様に長年親しんでいただき、弊社としても思い入れのある名前です。しかし、その「アウダの殻」を破り、自動車が想像を超える速さで進化する中であっても、ユーザー様のさらなる発展に全力で貢献できる会社に生まれ変わりたい。その決意を内外に示し、実際の行動を起こしていくことが、社名変更の真の狙いです。

# cognivision

## 財産を活かし新たな“お役立ち”に

— 新社名である「コグニビジョン」の由来と、その名称に込めた想いを教えてください。

**神内** 「コグニビジョン」は“認知”や“経験・事実に基づいた”という意味の「コグニティブ」と、“先端視点”という意味の「ビジョン」を組み合わせた造語です。近年、膨大なデータを機械学習させて、ある事象に対して最適な判断を行う「コグニティブ・コンピューティング」が急速に発展しています。このような最先端技術を製品やサービスの開発に活用し、新しい領域の開拓と創造を行う先端視点を持って、未来を先取りしていきたいという想いが込められています。また、弊社が42年間にわたって蓄積してきた経験やノウハウを改めて認知し、新たな企業価値を創り出していきたいという意味も含まれています。

— 過去の経験や実績を活かしつつ、今までにない製品やサービスを提供していくということですね。

**神内** ユーザー様とともに、アウダブランドで培ってきた経験や実績、ノウハウこそが、同業他社にはない私たちの大切な財産です。既に、これまで蓄積してきたさまざまな知見をどのように活用していくか、その検討、研究に着手しています。より良いシステムやサービスの開発を行い、ユーザー様への新たな“お役立ち”として支援できるよう、研鑽を重ねて参ります。

## ユーザー様の発展に最新技術で貢献

— 自動車の精密機械化、複雑化が加速する中、オートアフターマーケット業界に必要なことは何でしょう。

**神内** 高度化する自動車の先進技術に対応するため、最先端の修理技法の理解や習得、設備の導入などが課題になると思われます。一方、IoTや機械学習等の最先端技術を利用したビッグデータの活用によって、付加価値の高い製品、サービスを提供していくことも必要です。

弊社においても、様々なデータをコグニティブ技術等で活用し、ユーザー様へのサポートに注力していきたいと思っております。また、弊社の製品を使っていたりしている皆様为主体となって運営されている「ユーザー会」も、知識・ノウハウ向上につながる情報交換の場として、引き続きご活用いただければと考えております。

— 最後に新会社の意気込みと、ユーザー様へのメッセージをお願いします。

**神内** 事故車修理費見積りソフトに関しては、現場のニーズを製品開発に迅速に活かし、使いやすさを追求して参ります。その実現のため、ユーザー様のご意見やご要望を検討する社内体制を見直し、よりスピーディーに製品機能や収録データに反映できる取り組みを既にスタートしております。そして、従来の事故車修理費見積りソフト事業に留まらず、新しい技術や事業領域についても研究を進め、事業拡大を図っていきたくと考えております。自動車関連の国内市場は縮小傾向ではありますが、コグニビジョンは、弊社ソフトのユーザー様への感謝を忘れることなく、その発展に貢献できるように力を尽して参りますので、今後ともご愛顧賜りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。



「国際オートアフターマーケットEXPO2017」の取材を受けて

# 激しく変化する業界の中で できる“次の一手”を考えてみよう

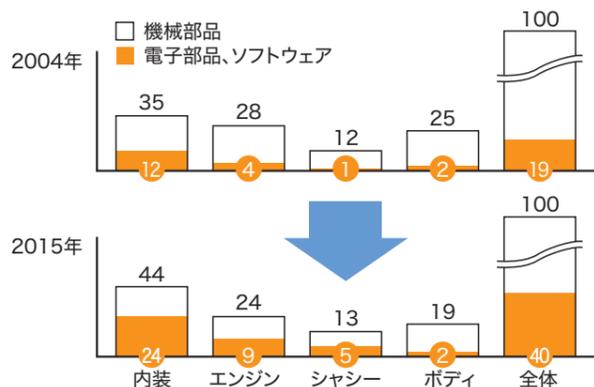
自動車の高度化や人材不足など、自動車修理・整備業界は今後激しい変化が予想されます。これらの問題や課題に対応するため、国も研究を進め、対応策を検討し始めたり、実際に支援制度を整えたりしています。国の方針を参考にして、いち早く次の一手を打つことは一つの方策と言えるでしょう。どのような具体的な対応が考えられるか、国際オートアフターマーケットEXPO2017で実施された国の行政機関担当者によるセミナーの内容をもとに、まとめてみました。



## 次世代自動車の新車販売が拡大 電子部品比率は10年で2倍に

現在、自動車の高度化は急速に進展しています。ハイブリッド自動車（HV）、プラグイン・ハイブリッド自動車（PHV）、電気自動車（EV）、燃料電池自動車（FCV）など次世代自動車は、2016年の新車販売の34.85%、144.5万台を占め、政府は、2030年には50～70%に引き上げることを目標にしています。また、自動車の高度化に伴って、電子制御や安全運転システムの拡充、ネットワークとの接続が進み、自動車の電子系部品、ソフトウェアの割合は急速に高まっています。機械部品を100とした場合の電子部品やソフトウェアの割合（電子部品比率）は10年で約2倍に増加（図1）。自動車1車種当たりのソフトウェアのソースコード行数は、2000年の100万行から2016年は1億行以上に増え、ソフトウェアの複雑化も進んでいます（図2）。

（図1）自動車の電子部品比率の比較

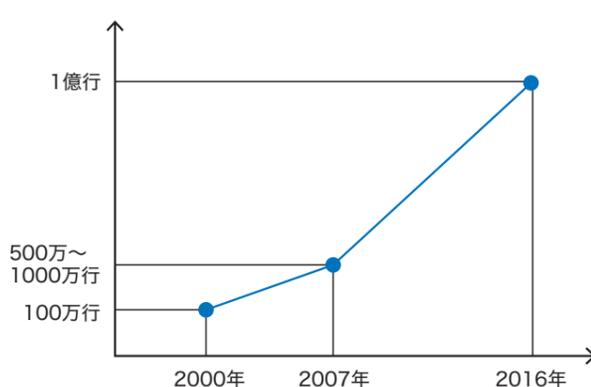


出典:McKinsey"Managing innovations on the road"

## 自動運転車の開発競争が激化 2025年に完全自動運転車が登場?

さらに自動車の高度化に拍車をかけるのが、自動運転車の開発競争が自動車メーカーだけでなくIT企業も参入し、世界的に激化していることです。各社は無人自動走行による移動サービスを2020年頃の実現することを目指し、開発を加速させています。政府も「官民ITS構想・ロードマップ2016」に基づき、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックまでに、無人自動走行による移動サービスや高速道路での自動走行が可能となるよう、制度やインフラ面の環境整備を行うことを表明。2025年を目途にドライバーが運転に関与しない「完全自動運転車」の普及開始を努力目標に掲げています。将来的に、HVやPHV、EV、FCVに加えて自動運転車の普及も視野に入中、自動車の電子化比率やソフトウェアの複雑化は、ますます高まっていくと予想されます。

（図2）自動車のソフトウェアのソースコード行数



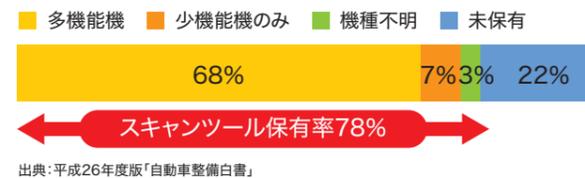
出典:経済産業省「ITによる生産性向上の加速化に向けて」

## スキャンツールは8割の工場が導入 エーミング作業が可能な機種も登場

そうした中、国土交通省は自動車の整備や修理を担う工場も、技術の高度化が必須であると、提言しています。その方策の一つが、国交省が後押しする「スキャンツール」の導入です。同省の調査によると、全国の整備工場のスキャンツール推計保有率は約8割に及び、普及が進んでいる現状がうかがえます（図3）。

最近では、自動車の各システムの故障診断だけでなく、センサーなどの調整が可能なスキャンツールも登場。それらの最先端機を使えば、センサー周りの車体修復やガラス交換時に、センサー機能の調整や点検のための「エーミング作業（光軸調整）」ができるようになり、カメラや赤外線レーザー、ミリ波レーダーなど各種センサーを備えた自動車の修理や整備が可能になります。

（図3）スキャンツールの推計保有率



出典:平成26年度版「自動車整備白書」

## スキャンツールの性能向上に期待 国交省は各種研修の拡充を検討

国交省は自動車メーカーに対し、スキャンツールの開発に必要なデータを開示するよう求めており、今後は汎用型のスキャンツールの性能の向上が期待できます。さらに同省では、スキャンツール活用研修を継続的に行う「フォローアップ研修」、活用研修より高度な故障診断・整備技術を修得する「ステップアップ研修」、自動車の新機構や新装置の構造・機能制御方法を修得する「新技術研修」など、新たな人材育成事業も検討しています。これらの動きを視野に今後の戦略を練ることは、次世代自動車への対応に向けた一つの方向性と言えるでしょう。

## 自動車の修理工場、整備工場の 人材確保・育成について

一方、自動車の修理工場や整備工場では、人材確保が困難な時代になっています。整備士を例に取れば、平均年齢が2014年時点で43.8歳と上昇傾向にあるのと同様に、約5割の整備工場で整備士が不足していると答えており、若者の採用が喫緊の課題です。国交省では全国各地の運輸支局長が高等学校を訪問して自動車整備をPRするなど対策を実施。また、高校側からは「整

備士の魅力、社会的重要性のアピールが必要」「ハローワークへの求人、継続した求人を望む」「職場体験、生徒への説明、出前講座、卒業生による講演を行ってほしい」などの意見が寄せられています（図4）。これらの現場の意見を参考に、若者向けの求人をテコ入れしてみることも、将来に向けた次の一手と言えるでしょう。

外国人を日本で一定期間（最長3年）受け入れて、実地で技能を移転する制度である「技能実習制度」に関して、2016年から「自動車整備」が対象職種に新たに加えられたこともトピックスです。監理団体（事業協同組合、商工会など）を経由して外国人の技能実習を受け入れる環境も整い、選択肢の一つになっています。

国交省のスキャンツール導入支援や研修、高校訪問、外国人技能実習制度は、同省自動車整備局が問い合わせ先です。詳細や最新情報を聞きつつ、将来の工場づくりを検討するきっかけにできればと思います。

（図4）平成28年度  
運輸支局長等の高等学校訪問で聴取された問題

興味・魅力 イメージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 趣味の多様化等により、自動車に興味を持つ生徒が減少。小中学校段階からのPRが必要。</li> <li>● 一部イメージの改善はみられるものの、依然として3K等の昔のイメージが強い。</li> <li>● 整備士の魅力・社会的重要性のアピールが必要。</li> <li>● 将来性、ステップアップ要素の情報、他業種と比較して整備業界のメリットを教えてほしい。</li> </ul>
求人	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 整備業界からの求人が増えているとの声もあるが、ハローワークへの求人、継続した求人を望む声も強い。</li> <li>● 高卒・無資格者を育成、資格取得する旨、求人票に明記してほしい。</li> </ul>
インターンシップ 職場体験・ 説明会	<ul style="list-style-type: none"> <li>● インターンシップ等の情報、特に地元の情報がほしい。時期や内容への工夫の要望。</li> <li>● 生徒へ説明会、出前講座、卒業生による講演等の要望。</li> </ul>
経済的理由 奨学金	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 専門学校進学には経済的負担がネック。国や企業等の補助（奨学金、学費免除等）の要望。</li> <li>● 一方、奨学金は借金を負うかたちになることが懸念事項との声も。</li> </ul>
給料・待遇 環境改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 給与・待遇等の改善を強く要望。（整備士の給与が低いとのネットニュースの影響も）</li> <li>● 作業環境については、特にディーラー等において好印象の声。</li> <li>● 就職後のキャリアパスへの不安（営業への配置転換等）</li> </ul>
働きながら 資格取得	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 働きながら整備士を目指す選択肢のメリット・デメリット、事例や事業者等を具体的に紹介してほしい。</li> </ul>
女性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 女性の受入体制の整備の要望。女性整備士の活躍事例をもっと紹介してほしい。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地元志向が強い。親の理解も重要。</li> <li>● 卒業生からの声の影響が大きい。</li> </ul>

「国際オートアフターマーケットEXPO2017」国土交通省セミナー資料より

今回のレポートは、「国際オートアフターマーケットEXPO2017」で実施されたセミナー「自動車産業の現状と今後の方向性について」（経済産業省 製造産業局 自動車部品・ソフトウェア産業室 室長補佐 太田保光氏）と「自動車整備行政の現状と今後の取組み」（国土交通省 自動車局 整備課 点検整備推進対策官 堀江暢俊氏）の内容を参考にまとめました。

## 「コグニサポート」ご利用に関するアンケート集計結果のご報告

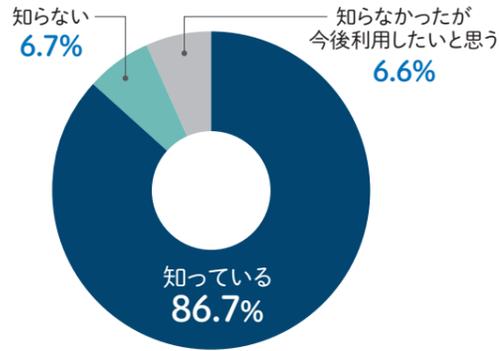
2016年11月にコグニサポート(旧アウダサポート)ご利用に関するアンケートを同封し、ご協力をお願いしておりました。多くのお客さまよりご回答いただき、心より御礼申し上げます。以下の通り、集計結果をご報告させていただきます。

**調査対象** 2016年11月時点でのコグニセブン(旧アウダセブン)、アセスプロIIご利用のお客さま。

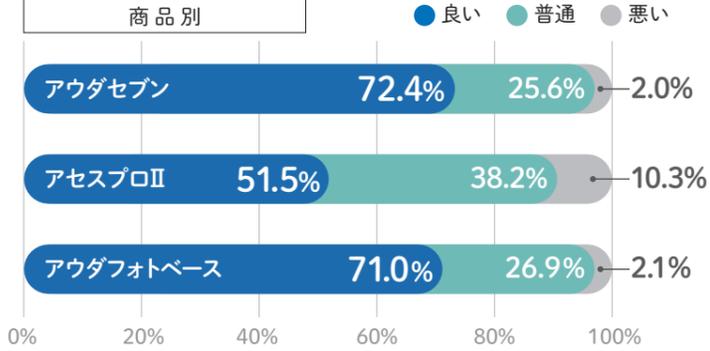
**調査方法** コグニセブン(旧アウダセブン)データDVDにアンケート用紙を同封し、返信用封筒、FAXにて返送。またはホームページからのWEB回答。

※アンケートの設問は2017年3月31日時点での名称で表記しております。

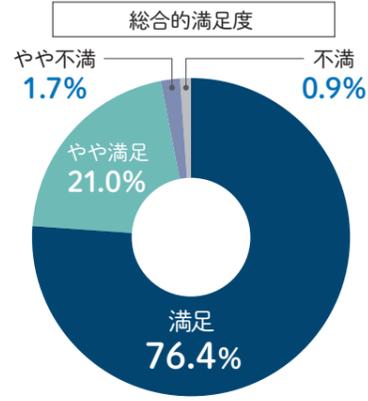
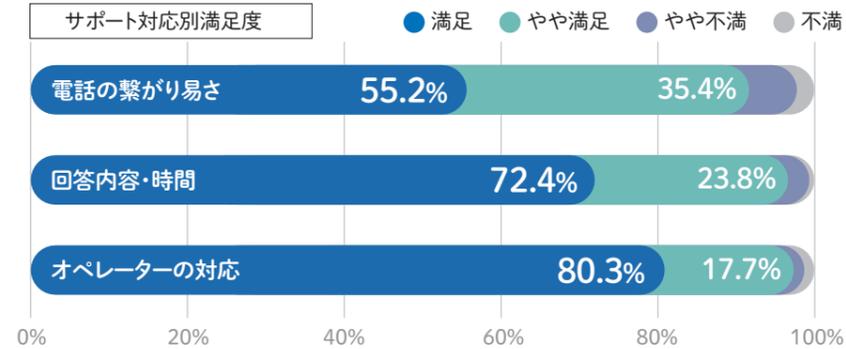
### 問1 アウダサポートをご存知ですか？



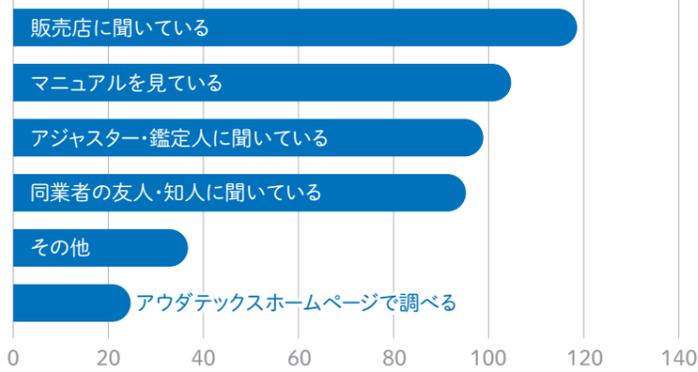
### 問2 利用された際のサポート対応の評価をお願いします。



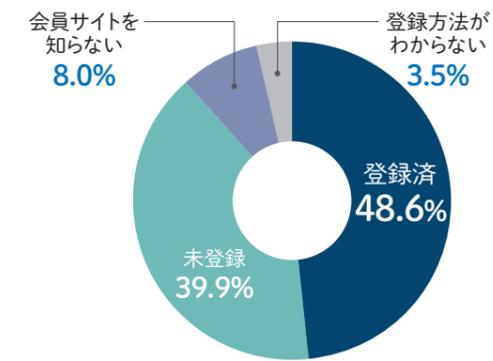
### 問3 アウダサポートをご利用された際の満足度についてお伺いいたします。



### 問4 アウダサポートを利用したことがない方にお伺いします。弊社ソフトの操作についてわからない場合はどのようにされていますか？(複数回答可)



### 問5 あうだねっと会員サイトに登録されていますか？



登録方法はここら>>> [コグニネット](https://www.cognivision.jp/form/login) <https://www.cognivision.jp/form/login>

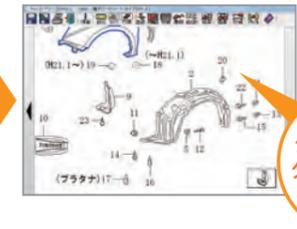
たいへんお忙しい中、アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

4月より、『アウダサポート』は『コグニサポート』として、新たな一歩を踏み出しました。

皆さまからいただいた貴重なご意見を基にこれからは『コグニサポート』として、お客さまのお役に立てるサービスをご提供させていただきます。

## 1 コグニセブンはタブレットでも利用できます！

カーオーナー対話型損傷診断で説得力アップ!! 速やかな金額提示で成約率アップ!!



タブレットのタッチ操作に対応!

ご注意

推奨動作環境に適合した機種にてご利用ください。iOS (iPad等)、Androidには対応しておりません。コグニセブンの推奨環境は弊社ホームページにてご確認ください。  
<http://www.cognivision.jp/product/cogniseven/spec>

タブレットでコグニセブンを利用すれば、利用シーンが広がります!

現車を見ながら見積り提示

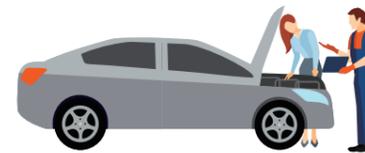
カーオーナーと一緒に損傷箇所を見ながら速やかに金額を提示することで、信頼度と成約率が向上します。

車検のついでに钣金提案

車検点検時の修理提案で、钣金入庫の獲得と見込み発掘のチャンスをお逃ししません。

納車引取り時の提案に活用

その場で、小傷やへこみの修理費を算出することでカーオーナーの潜在ニーズを引き出します。



元請工場で見積り作成

現車を見ながらの見積り算出で、入庫までの時間が大きく短縮できます。

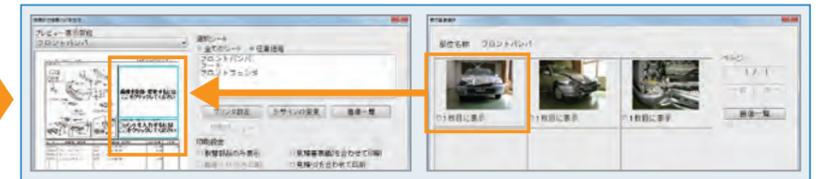
寸法図も印刷不要の即時確認

車種ごとに車体寸法図や車体構造調査のデータを搭載しており、場所を問わず確認できます。



## 2 カーオーナー様には損傷部位帳票もお勧め!!

見積りファイルに取り込んだ画像、部品図、見積書を併せて印刷! 説得力のある帳票が作成できます!



部品図(部位)を選択して、紐づける画像を選択します。コメントを入力することもできます。

損傷部位印刷

帳票印字イメージ



コグニサポートへのお問い合わせ

フリーコール 0120-977-666

受付時間 平日9:00~17:00 (土日・祝日、弊社指定休業日を除く)

※音声の流れますので、コグニフォトベースに関するお問い合わせは「1」を、コグニソフト操作その他のお問い合わせは「2」を押してください。ダイヤル回線の方はそのままおまちください。  
※IP電話からは、フリーコールに接続できない場合があります。